

## 第2回「ビクター高柳会」茶話会

(2014.1.20 於：アルカディア市ヶ谷)

開会の挨拶：藤本正熙幹事

今日は高柳健次郎先生ご誕生115歳にあたります。

このビクター高柳会は、高柳先生から直接・間接的にご指導をいただいた我々が、日本ビクター在籍時代に世界に羽ばたき、技術あるいは事業に大いに世の中に貢献してまいりました。このスピリッツを何とか語り継いで、日本がまた再び元気を取り戻すことに繋がるといいなど、こういう思いで昨年からの会を始めさせていただいたものでございます。

本日第2回目にあたりましては、少し趣を変えまして茶話会形式ということで、今日高柳健次郎財団主催の恒例の表彰式の前の時間を皆さんにお集まりいただきました。

これから二人の講師をお招きし、お話を伺おうという趣旨にさせていただきました。

まずお一人目の講師、麻倉怜士氏をご紹介します。

長年にわたってビクターを叱咤激励していただいて、この中にも沢山お付き合いをいただいた方がお見えだと思います。昨年1月、また今年1月出たばかりでございますが、日経トレンディーに「日本ビクターに学べ！」ということで業界に喝を入れていただいているところでございます。また、高柳先生ご存命中にインタビューをされ、記事として残されています。デジタルメディア評論家、津田塾大学講師ということで、毎日お忙しくご活躍をされている中、今日はこちらにお出ましをいただきましてお話を伺います。

お二人目は、鶴田雅彦さんにお話をお伺いしたいと思います。

VHS 技術をはじめビデオを最期まで見届けていただいた鶴田雅彦さんに、「高柳健次郎先生とVHS」と題してお話を伺います。

先生、よろしく願いいたします。